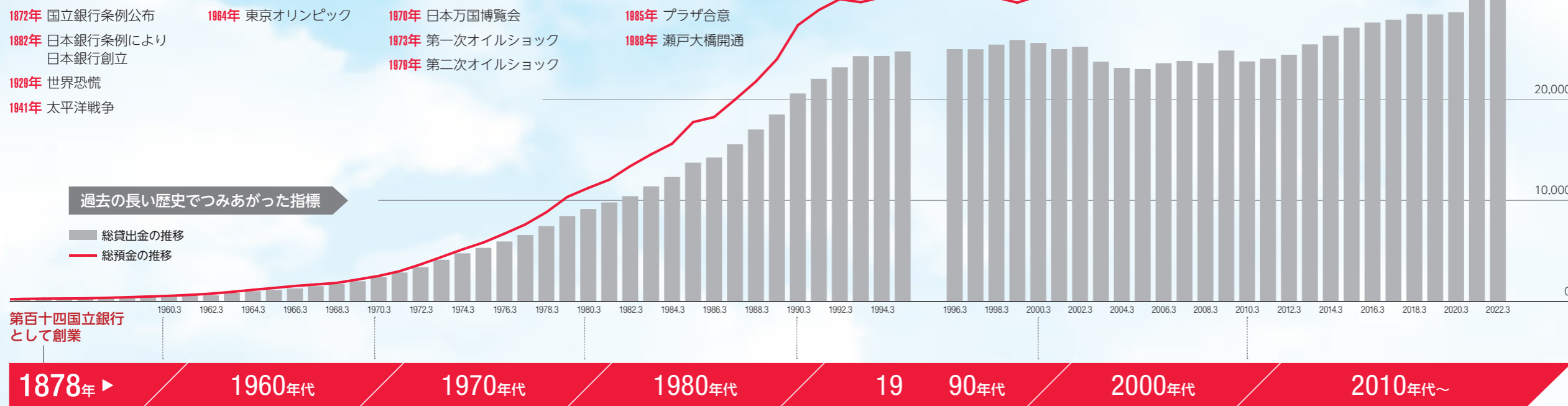


当行のあゆみ

明治11年 第百十四国立銀行として創業

当行は明治11年11月1日、紙幣発行の使命をもって114番目の国立銀行(内認可の順番)として第百十四国立銀行の名称で設立されました。設立以来、香川県経済の中心的存在として長期間揺らぐことなく続いてきた伝統ある銀行であり、今では数少ないナンバーバンク*のひとつです。

*設立時の内認可の順番を銀行名として使用している銀行



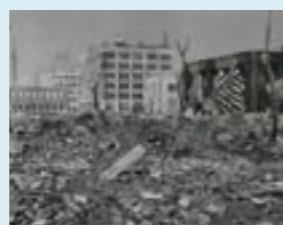
主な出来事



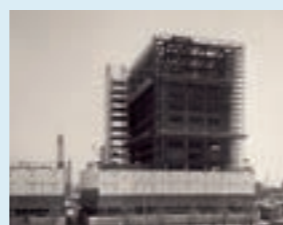
創業当時の建物(1887年頃)
三井淳生画「第百十四国立銀行盛業の図」



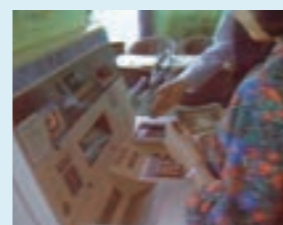
旧本店
(1926年)



高松空襲で被災した当行旧本店
(1945年)



本店を現在地(高松市亀井町)に
新築、移転
(1966年)



ATM第1号機を本店に設置
(1980年)



地銀共同化システム稼働
(2007年)



四国創生に向けた包括連携(四国
アライアンス)を四国の地方銀行
4行間で締結
(2016年)

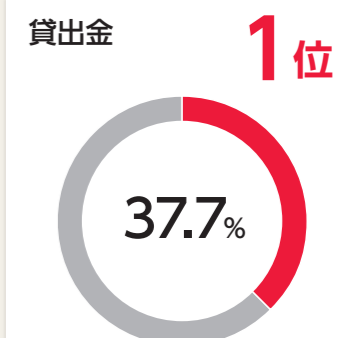
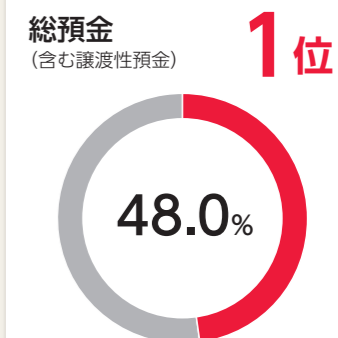
- 1878年** 創業
- 1898年** 私立銀行に転換し、株式会社高松百十四銀行に改組
- 1945年** 高松空襲で本店が被災するも焼失を免れる
- 1948年** 商号を株式会社百十四銀行に変更銀行に改組
- 1973年** 東京・大阪証券取引所市場第一部に上場
- 2005年** 上海駐在員事務所開設

- 2017年** 監査等委員会設置会社へ移行
- 2018年** 四国アライアンス4行共同出資によるファンド運営会社「四国アライアンスキャピタル株式会社」設立
- 2019年** 「百十四銀行SDGs宣言」公表
- 2020年** 中期経営計画(2020年4月~2023年3月)スタート
四国アライアンス4行共同出資による地域商社「Shikokuブランド株式会社」設立
- 2022年** 東京証券取引所「プライム市場」に上場

百十四銀行

過去の長い歴史で
培った結果

香川県内シェア
(2022年3月末)



■ 当行 ■ 都市銀行、地銀(当行除く)、第二地銀、信用金庫

顧客数
(2022年3月末)

